主な議案

12月定例会（要約して掲載しています）

単行議案

■工事請負契約の締結について（ウイングデッキ整備工事（下部工）（週休２日））

問　ウイングデッキ整備の全体スケジュールはどのようか。

答　令和６年度は基礎部の鋼管杭を製作し、７年度は製作した鋼管杭の打ち込みや基礎部のコンクリートの打設に加えて、柱と上部の桁を製作し、８年度は柱の設置、上部の桁の架設などを予定している。

問　上部工工事の予算や業者の選定方法などはどのようか。

答　ウイングデッキ整備に関する予算は、令和６年度から８年度までの継続費として約13億６千万円を計上しており、そのうち、上部工に関する予算は約７億６千万円となる。上部工は７年度早期の工事発注を目指しており、業者の選定方法としては一般競争入札を予定している。

問　現在工事中の民間再開発ビルとの接続に関する協議はどのようか。

答　刈谷桜町地区の民間再開発ビルとは、ウイングデッキから建物の３階部分に接続できるように協議している。

■指定管理者の指定について（刈谷市青山斎園）

問　豊明市民の火葬の状況はどのようか。

答　令和元年度と５年度で比較すると、火葬件数は１２７０件から１９１８件で６４８件増加しており、増加の主な内訳は、刈谷市民が２３１件、豊明市民が２９２件であり、刈谷市民の増加もあるがそれ以上に豊明市民が増加している。増加に伴い刈谷市民の使用に支障が生じないよう令和６年４月に火葬予約の市民優先制度を導入している。

問　利用者増の影響による管理運営スタッフの体制はどうか、また指定管理者から第三者に再委託することはあるのか。

答　職員は令和元年度が10人、５年度が12人で、２人の増員となっている。再委託については、専門的な知識や技術を要する火葬業務や空調など設備の保守管理業務等を再委託している。

条例議案

■職員の給与に関する条例の一部改正について

問　給与の引上げ根拠は何か。

答　令和６年８月に出された人事院の勧告に準じて職員の給与を改定するものである。

問　物価高騰等で市民の生活が苦しい中で、公務員の給与が引き上げられることに納得がいかないという声があるが、引上げ額や引上げ幅など、今回の改正に正当性があるのか。

答　人事院は、公務員の給与を民間企業の従業員の給与水準と均衡させることを基本とし、毎年の調査により、官民の給与を把握し、その較差を埋めることを基本として勧告している。勧告に準じて給与を定めていくことが合理的かつ市民の理解を得られるものであり、社会一般の情勢に適応するものと考えている。

問　今後の事業の継続性をどのように考えているか。

答　企業版ふるさと納税は、今年度までの時限的な制度となっているが、現在国において制度を５年間延長するための税制改正要望が行われており、制度が終了するまでは本事業を継続的に実施していきたいと考えている。ホームページでは、制度の紹介をより見やすく改善するとともに、実績を積極的にＰＲし、歳入の確保に努める。

住宅用地球温暖化対策設備設置費補助事業

問　事業の内容と目的及び対象となる設備はどのようか。

答　市民が行う創エネルギー、省エネルギー、蓄エネルギーの取組を支援することで、環境保全に対する市民意識の高揚を図るとともに、本市における二酸化炭素排出量の削減を図ることを目的としている。対象となる設備は、太陽光発電システム、エネファーム、住宅用エネルギー管理システムであるＨＥＭＳ、蓄電池、電気自動車等充給電システムであるＶ２Ｈ、太陽熱利用システムおよび高性能外皮等である。

問　申請件数はどの程度増加しているか。

答　昨年度と今年度の11月末までの実績で、申請件数は、昨年度と比べて１４０件の増となり、約１・38倍の増加となっている。

※市民の方等から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し、活用させていただきます。

・一般寄附金　**６００万円**

・保健衛生事業費寄附金　**１１４万９千円**

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

12月19日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各分科会委員長から報告を受け、20日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。また、同日、物価高騰対応重点支援給付金支給に関する令和６年度刈谷市一般会計補正予算（第６号）が追加上程され、原案のとおり可決されました。

補正する額（一般会計）

13億４１８４万９千円

補正後の予算総額（一般会計）

７３４億３６９２万８千円

補正後の予算総額（全会計）

１０９７億１１５９万４千円

【主な事業】

刈谷の魅力発信事業

問　企業版ふるさと納税制度の目的や内容はどのようか。

答　企業版ふるさと納税制度は、地方の人口減少に歯止めをかけ、地方創生を目的とし、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合、法人関係税が軽減されるため、民間企業による地方創生の取組への応援が促進される制度である。

問　企業版ふるさと納税の本市への寄附額と市税の減収分となる寄附金税額控除額の過去３か年度の実績はどのようか。

答　寄附額は、令和３年度は寄附がなく、４年度は３００万円、５年度は70万円であり、税額控除額は、４年度が約４５０万円、５年度が約６５０万円、６年度が約１１００万円である。

■選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

令和６年12月18日で任期満了となるので、選挙により次の方が当選されました。（任期４年）

委員

神谷（かみや）　強（つよし）　氏（３期目・今川町）

磯部（いそべ）　一智（かずとも）　氏（３期目・野田町）

中村（なかむら）　智（さとし）　氏（２期目・神明町）

赤松（あかまつ）　妙子（たえこ）　氏（１期目・稲場町）

補充員（委員に欠員があるときに番号順に補充されます。）

①杉本（すぎもと）　常男（つねお）　氏（２期目・高松町）

②竹内（たけうち）　裕子（ゆうこ）　氏（３期目・高津波町）

③早川（はやかわ）　一美（かずみ）　氏（２期目・泉田町）

④野尻（のじり）真由美（まゆみ）　氏（１期目・松栄町）

■固定資産評価審査委員会委員の選任について

令和６年12月20日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。（任期３年）

山下（やました）　博子（ひろこ）　氏（３期目・広小路）

■人権擁護委員の候補者の推薦について

令和７年３月31日で任期満了となるので、次の方を推薦することに異議ない旨答申しました。（任期３年）

柴田（しばた）　直幸（なおゆき）　氏（１期目・小垣江町）

固定資産評価審査委員会とは…
固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服申立てについて、審査決定をする機関です。

人権擁護委員とは…
国民に保障されている基本的人権を守るため、法務大臣より委嘱されています。市長は議会の意見を聞き、法務大臣に推薦します。

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

・選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について　**当選**
・専決処分について（令和６年度刈谷市一般会計補正予算（第４号））　**承認**
・固定資産評価審査委員会委員の選任について　**同意**
・人権擁護委員の候補者の推薦について　**異議ない旨答申**
【企画総務委員会関係・６議案】　**全て可決**
・土地区画整理事業に伴う町及び字の区域の設定について
・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について（※）
・刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について（※）
・職員の給与に関する条例の一部改正について（※）
・刈谷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について（※）
【福祉産業委員会関係・５議案】　**全て可決**
・指定管理者の指定について（刈谷市立くすのき園、刈谷市立すぎな作業所、刈谷市心身障害者福祉会館、老人デイサービスセンターひまわり、刈谷市養護老人ホーム及び高齢者交流プラザ）
・指定管理者の指定について（身体障害者デイサービスセンターたんぽぽ）
・指定管理者の指定について（刈谷市一ツ木福祉センター）
・指定管理者の指定について（刈谷市生きがいセンター）
・指定管理者の指定について（刈谷市産業振興センター）
【建設委員会関係・２議案】　**全て可決**
・指定管理者の指定について（刈谷市公共駐車場）
・工事請負契約の締結について（ウイングデッキ整備工事（下部工）（週休２日））
【市民文教委員会関係・６議案】　**全て可決**
・指定管理者の指定について（刈谷市青山斎園）
・指定管理者の指定について（刈谷市交通児童遊園）
・指定管理者の指定について（刈谷市立おがきえ保育園）（※）
・工事請負契約の変更について（住吉小学校擁壁改修工事）
・指定管理者の指定について（コミュニティ施設）
・指定管理者の指定について（亀城グラウンド及び双葉グラウンド）
【令和６年度補正予算関係・７議案】　**全て可決**
・刈谷市一般会計補正予算（第５号）（※）
・刈谷市刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）（※）
・刈谷市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）（※）
・刈谷市介護保険特別会計補正予算（第２号）（※）
・刈谷市水道事業会計補正予算（第１号）（※）
・刈谷市下水道事業会計補正予算（第２号）（※）
【請願・４件】　**全て不採択**
・刈谷城建設の是非について刈谷市民にアンケートを求める請願（※）
・子どもたちの豊かな育ちを保障する制度の充実・拡充を求める請願（※）
・ノーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める請願（※）
・介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願（※）　**可決**
・令和６年度刈谷市一般会計補正予算（第６号）
【議員提出議案・１議案】　**可決**
・刈谷市議会個人情報保護条例の一部改正について（※）

請願の提出方法についてはこちら→

12月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成　×：反対　－：欠席）

議案名及び議決結果 ＼ 会派名及び議員名		自民クラブ								市民クラブ								公明クラブ		清風クラブ						無所属の議員				日本維新の会	参政党	にじいろの会	日本共産党	議長	副議長
		大山 実	葛原 祐季	加藤 幹樹	近藤 澄男	鈴木 正人	加藤 廣行	稲垣 雅弘	佐々木隆教	伊藤 愛恵	鈴木 定晴	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	武藤美智代	谷口 睦生	松永 寿	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	山本シモ子	城内 志津	森島 公祐	三田 真弥	外山 鉱一	揚張 慎一
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	－	×			○
刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	－	×			○
特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	－	×			○
職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×			○
刈谷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×			○
指定管理者の指定について（刈谷市立おがきえ保育園）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	－	○			○
令和６年度 刈谷市一般会計補正予算（第５号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	－	×			○
令和６年度 刈谷市小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×			○
令和６年度 刈谷市刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×			○
令和６年度 刈谷市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	×			○
令和６年度 刈谷市介護保険特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	×			○
令和６年度 刈谷市水道事業会計補正予算（第１号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	×			○
令和６年度 刈谷市下水道事業会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	×			○
刈谷城建設の是非について刈谷市民にアンケートを求める請願	不採択	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	×			×
子どもたちの豊かな育ちを保障する制度の充実・拡充を求める請願	不採択	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×			×
ノーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める請願	不採択	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	－	×			×
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	不採択	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	－	×			×
刈谷市議会個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○			○

議長のため、採決に加わらない

※森島公祐は議事の途中から出席

議会トピックス

■中学３年生が議会を体験

本市の中学３年生が「地方自治制度学習」として市議会を訪れました。

議場では、生徒が議員席や理事者席に座り、議会の仕組みを学びました。次に、図書館の新設条例を題材にして、実際に議案が議決されるまでの流れを体験しました。市長役による議案説明の後、市民文教委員会を想定したグループに分かれ、その賛否の議論を行いました。

討論では、新しく図書館ができることで、子供から大人まで使える学習や交流の場ができるため賛成との意見や、自分のスマホなどで電子書籍を読む人が増えている中、新しい施設ではなく既存の図書館を充実すべきと考えるため反対との意見など、様々な視点から意見が出され、議員さながらの白熱した議論が展開されました。グループの意見を発表する「委員長報告」の後、「採決」を行い、議案の賛否を決定しました。

【生徒の感想】

・実際に話し合ってみて、一人一人の意見は違っていてもそれぞれに大切な根拠があり、刈谷市民を思う気持ちは一緒であることが分かった。

・刈谷市の未来を決めていくのは私たちであるため、政治に関心を持ち、18歳になったら絶対に選挙へ行こうと思った。

・多くの資料を基に様々な視点を持って考えなければならないので、とても難しかった。市の代表がどのように市をよくしていくかを考えていることが理解でき、選挙で選ぶ私たちの重要性を実感した。

・市民の暮らしをより良いものにするために、良い点も悪い点も確認してから結論を出していることが分かった。生活に密接に関わる市議会を体験でき、市の取組を一人の市民として積極的に見ていきたい。